

図書館からのお知らせ

発行日 2020.6.11

豊橋技術科学大学附属図書館

<http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/20200611pdf>



館長からのメッセージ

4月に第18代附属図書館長に就任されました角田範義理事・副学長/事務局長からメッセージを頂きましたのでご紹介いたします。



「新しい生活様式の中の大学図書館とは」

3月末まで、和歌山高専の校長をしておりました。4月から4年ぶりに本学に理事・副学長として勤務することになり、館長として図書館運営に携わることになりました。4年前も図書館長をしておりましたので大変懐かしく思っています。しかし、4月の中旬から始まったコロナウイルスの感染予防にともない、図書館もその対象となりました。そして、昔の図書館から電子・情報図書館としての機能が求められています。特に感染予防の対象から、人数制限をして閲覧を避け、電子化による図書館業務を行う必要があり、図書館がもつ空間の共有が困難となっています。ウイルスの騒動が終結した後の新しい生活様式に基づく図書館のありかたを注意深く見守っていきたいと思っています。

今まで、大学図書館はその大学の顔であり、図書館を見ればその大学の様子がわかるといわれていました。本学の図書館を見て皆さんはどう思われますか。多くの方が高専を経験されていますので、高専と比べてということになると思います。高専でも、図書館あるいは図書室は学校の中でも別空間で、静寂の中、本をめくる音、普段とは異なる空間を味わうことができます。これは、図書館でのみ味わうことができるものです。図書館は「知の泉」の役割を果たしていかなければなりません。生きていくための知恵や専門を深めること、これは、デジタル社会で容易です。皆さんが使用しているスマホはいつでも、どこでも必要なものを見つけ出してくれます。ですから、以前、スマホがなければ知識は頭に残らないので、知識として残すためには紙の文章を読みこなすことが必要である旨を書きました。その時、紙と画像であるスマホの文章を保存する脳は同じかと調べたところ、右脳と左脳に分かれており、スマホの使用により脳も活発化して知識が増すような内容でした。時代の変化で情報の提供され方がかわり、脳の使われ方もそれに対応しているように思います。ですから、本を読むことだけが知識を得ることではなく、多くの媒体を使って知的好奇心を増していく必要があると思います。コロナによる外出制限は、ある意味で、そのような時間を取れる機会の一つであるかもしれません。皆さんは、知的好奇心に触れるものが見つかりましたか。

そして、さらに深めるため図書館を利用してください。見つからなかった人は、図書館に来て、図書館の雰囲気に触れ、図書館の中から見つけてください。

図書館は皆さんの来館を待っています。

附属図書館長 角田 範義

目次：

館長からのメッセージ	
「新しい生活様式の中の大学図書館とは」 附属図書館長 角田範義	1
お知らせ	
・ 現在の開館状況と利用サービス	2
・ 図書館利用ガイダンス実施中 (Moodle利用)	2
トピックス	
・ 電子ブックトライアル実施中 Maruzen eBook Library 試読サービス ProQuest Ebook Central トライアル	3
・ 各出版社のデータベース利用 オンライン講習会情報	4

2020年 6月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

	開館10:00-16:00 学内者のみ カード(学生証・職員証)入館
	完全閉館

開館日程は変更する場合があります。
最新情報は[ホームページ](#)でご確認ください。

【図書館のCOVID-19対応】

- ・ 日中天窓開放による換気、終日空調稼働をしています。
 - ・ 玄関前に手洗い場設置・館内に手指消毒剤を設置しています。
 - ・ 座席は数を減らし、対面しないような配置に変更しています。
 - ・ 館内は定期的あるいは物品使用後に消毒作業を実施しています。
- 3密回避、マスク着用、利用前後の手洗いや手指消毒など
利用者みなさまも
ご理解とご協力をお願いします。

お知らせ News

■ 現在の開館状況と利用者サービス

最新の状況は、図書館の新型コロナウイルス感染症対応まとめサイトをご参照ください。随時更新しています。

★まとめサイトURL http://www.lib.tut.ac.jp/ejournal/covid19_info.html

【開館時間】（対象：学内者） 平日：10:00～16:00（特別開館なし）

土・日・祝日：休館（特別開館なし）

【入館方法】 ・正面玄関側（B棟側）から入館してください。

- ・特別開館時間帯のように、玄関ドアが閉まっていますので、ICカードリーダーに、一人ずつ学生証・職員証をタッチして入ってください。

- 【来館時の注意】
- ・利用時はマスクを必ず着用してください。
 - ・利用前後には、手洗いや手指消毒をしてください。
 - ・体調に違和感のある方は、来館をご遠慮ください。

【利用可能なサービス】

1) 資料の貸出返却（書架の利用は不可）

- ・OPACによる貸出予約・来館受取の方法を継続。
- ・貸出予約・受取方法については、[5月20日付けお知らせ](#)をご参照ください。

<http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/service200520.html>

- ・一般図書の返却は、開館中でも正面玄関横の図書返却ポストに投函できます。

2) 1Fエリアの利用（利用エリア縮小・利用方法変更）

- ・マルチプラザの一部40席（一人席）およびワークステーションエリア8席のみ利用可。
- ・グループ学修やミーティングなどはせず、お一人でご利用ください。
- ・長時間の利用はご遠慮ください。

3) 館内施設の利用・予約

- ・Web予約再開、1階ミーティングルーム2室のみ利用可。Web面談利用に限定。

4) ILL複写依頼/貸借依頼・館内所蔵資料の複写

- ・校費・私費ともに再開。
- ・館内所蔵資料の複写については、[館内資料複写申込のページ](#)をご参照ください。

http://www.lib.tut.ac.jp/irai/irai_kannai.html

校費の場合、複写物を学内便で送付しています。

サービス内容詳細は、[5月28日付けお知らせ](#)をご参照ください。

<http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/service200601.html>

■ 図書館利用ガイダンス実施中(Moodle利用)

新入生・編入生・新規教職員・これまでに図書館利用ガイダンスを受講したことのない方を対象に図書館利用ガイダンスをMoodleで実施中です。

【利用ガイダンスについてのお知らせ】 <http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/guidance2020.html>

【受講期間】 6月30日(火)まで

【受講方法】 情報メディア基盤センターのe-Learningを利用する>コースウェア(Moodle)のページ

<https://lms.imc.tut.ac.jp/> に各自アクセス

コースカテゴリ:事務局 > 2020図書館利用ガイダンスを受講(所要時間約30分)

利用ガイダンスの動画を視聴し、小テスト受験(小テスト合格 80%以上正解)

【受講修了の通知】

図書館でデータ登録完了後、合格者個人宛にメールでお知らせします。

※小テスト合格者のみ、図書館ワークステーションエリア(終日)、2/3階図書館エリア(特別開館時間帯)の

利用が可能になります。学内進学者など、過去に受講したことのある方は、受講不要です。

ガイダンス動画の内容は、通常時のサービス内容になっています。ご了承ください。

トピックス Topics

本学を含め、学術情報などに関する話題をお届けします。

電子ブックトライアル実施中

現在、2つの電子ブックサービスの利用トライアルを実施しています。購入リクエストも受付中です。

★Maruzen eBook Library 試読サービス

対象約60,000タイトル以上。オレンジ色の「試読」マークが表示されている
タイトルが5分間試読できます。試読タイトルはダウンロード・印刷はできません。

【接続先URL】 <https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookList>

【試読期間】2020年4月27日～2020年6月23日

【1冊のeBookにつき同時1アクセス】

【MeL簡単利用ガイド】 http://www.lib.tut.ac.jp/literature/eBook_shidoku_guide.pdf



なお、購入済みタイトルも900タイトル以上あります。購入済みタイトルには「閲覧」マークが表示されています。期間限定で同時アクセス数が50に拡大されているコンテンツもあります。

★ProQuest Ebook Central トライアル

海外の主要な出版社・大学出版局刊行の電子ブック、約17,000点以上が全文閲覧可能です。そのほか、5分間のみ試読可のタイトルも検索できます。

【接続先URL】 <https://ebookcentral.proquest.com/lib/tut-ebooks>

【トライアル期間】2020年4月27日～2020年6月30日

【同時アクセス無制限】

【トライアル利用ガイド】 http://www.lib.tut.ac.jp/literature/trial_EC_guide.pdf



購入済みタイトルは7タイトルあります。購入済みタイトルも、通常同時アクセス1冊につき1のところ、現在同時アクセス無制限に拡大されています。

各出版社のデータベース利用 オンライン講習会情報

各出版社では、オンライン講習会を実施したり(登録無料)Webサイト上に過去に実施した講習会の動画や利用ガイドなどを掲載しています。今年度、例年実施していました春の文献情報ガイダンスを中止していますため、まずはこれらの出版社の講習会等を活用いただきデータベースをご利用ください。

★ScienceDirectのご紹介
～概略と各種機能について～

【日時】2020年6月16日(火)
11:00～12:00

[参加登録用URLはこちら](#)

内容 ScienceDirectの概略・
各種機能紹介(論文ページ/
ジャーナルページ/検索)など

★Scopusのご紹介(1)
～基本編～

【日時】2020年6月16日(火)
15:00～16:00

[参加登録用URLはこちら](#)

内容 Scopusの概略・
他データベースとの違い・
評価の高い論文の見つけ方

★Scopusのご紹介(2)
～研究応用編～

【日時】2020年6月17日(水)
11:00～12:00

[参加登録用URLはこちら](#)

内容 Scopusを活用した研究
テーマの分析・
研究者検索と研究者分析 など

★Mendeleyのご紹介(1)
～概略と文献情報の利用～

【日時】2020年6月17日(水)
15:00～16:00

[参加登録用URLはこちら](#)

内容 Mendeleyとは?
文献情報のまとめかた・
文献情報の利用の仕方

★Mendeleyのご紹介(2)
～Mendeleyのできること～

【日時】2020年6月18日(木)
11:00～12:00

[参加登録用URLはこちら](#)

内容 Mendeley のできること・
コミュニケーション・
データレポジット など

★SpringerLINK
基本的な使い方や
Springerジャーナルについて

【日時】2020年6月17日(水)
14:00～15:00

[参加登録用URLはこちら](#)

内容 Springerジャーナルや
イーブックなどを掲載する
SpringerLinkの基本的な使い方

★【知らないで損する!】
最新!いまさら聞けない
ジャーナルインパクトファクター

【日時】2020年7月21日(火)
15:00～15:30

[Web of Scienceウェブセミナー
スケジュール・申込\(今後公開\)はこちら
から](#)

★【研究生活でつまづかない
ために】論文投稿戦略メソッド
～良いジャーナルを選ぶには
Web of Science 応用編

【日時】2020年8月4日(火)
15:00～15:30

[Web of Scienceウェブセミナースケ
ジュール・申込\(今後公開\)はこちら
から](#)

★nature.com
基本的な使い方やNature
Researchジャーナルについて

【日時】2020年7月16日(木)
14:00～15:00

[参加登録用URLはこちら](#)
内容 Nature関連誌などを掲載す
るプラットフォームnature.com
の利用講習会

図書館ホームページ>ガイド>利用ガイダンス <http://www.lib.tut.ac.jp/guide/guidance.html#online>

オンライン講習会情報を掲載しています

図書館ホームページ>ガイド>利用ガイド <http://www.lib.tut.ac.jp/guide/userguide.html>

昨年度の講習会資料やマニュアル類を掲載しています

※過去のお知らせは、

http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/mail_oshirase.html

こちらのページからご覧いただけます



■国立大学法人豊橋技術科学大学 教務課 情報・図書室 内線6564 情報サービス係
図書館ホームページ <http://www.lib.tut.ac.jp>
機関リポジトリサイト <https://repo.lib.tut.ac.jp>
ブックログサイト PC版 <https://booklog.jp/users/tutlibrary>



図書館HP